

平塚市中央図書館改修の実施について

1 背景

中央図書館は、市民の教育と文化の発展に寄与することを目的として、昭和45年（1970年）に開館した。

令和3年度に策定した平塚市公共施設等個別施設計画に示された目標耐用年数は76年（鉄筋コンクリート造（SRC造・RC造）、JR東海道線北側）。

平成8年度に実施した耐震診断（本診断）では、耐震性の不足が報告されている。

所在地	神奈川県平塚市浅間町 12-41
敷地面積	13,076.91 m ²
建物延面積	4,843.15 m ²

2 建物の劣化度調査の結果（令和4年度）

（1）調査内容

- ア 現状把握と劣化状況調査
- イ 躯体劣化度による判定

（2）判定結果

- ・コンクリート圧縮強度 : 基準強度以上
 - ・コンクリート中性化深さ : 基準値以内
- } ➡ 長寿命化可能

3 改修内容

利用者の安心安全の確保、目標耐用年数に対する残年数や劣化度等を総合的に判断して、耐震補強及び機能回復を中心とした改修を実施する。

（1）耐震補強工事

（2）機能回復（建築、電気設備、機械設備）

（3）バリアフリー改修

（4）省エネルギー性能への対応

（5）その他

- ・ 既存不適格箇所の解消、アスベスト除去
- ・ 図書館西棟の機能移転
- ※ 子育て支援センターを移設等

4 スケジュール（予定）

令和6年度 事業者選定

令和7年度 設計

令和8年度
令和9年度 } 改修工事 ※令和10年2月供用開始